

コレクション展

画家たちのひみつ

絵画のレシピ

Secrets of the Painters: Recipe for Their Paintings



岩絵具？

油絵具？

洋画？

日本画？

2021 11/19 金 ▶ 2022 1/16 日

〔開館時間〕 午前 10 時～午後 6 時（入館は午後 5 時 30 分まで）

〔休館日〕 2021 年 12 月 29 日（水）～2022 年 1 月 3 日（月）

〔観覧料〕 一般 310 円（250 円）／大学生 210 円（160 円）／高校生以下無料

※（ ）内は 20 人以上の団体および秋田県立美術館相互割引料金。障害者手帳をお持ちの方とその介護者 1 名は無料

作品画像：（上から時計回りに）小田野直武《児童愛犬図》江戸時代、大関智子《one》2021 年、岡田謙三《春》1979 年、加藤貞子《ひっこし車は空の上》1985 年、梅津憲《しろきものふる》2014 年／《one》は個人蔵、他は秋田市立千秋美術館蔵／画像はすべて部分／会期中に一部展示替えを行います

秋田市立千秋美術館

画家たちのひみつ

絵画のレシピ

絵画は、布や板、紙などの上に顔料や染料を接合剤で定着させることで、物体の形象を描き出した芸術作品です。使われる接合剤の違いによって、日本画、油彩画、テンペラ画などに分類されます。そして、どんな画材をどのように用いるかによって、様々な表現が生まれてきます。

この展覧会は、画家たちが使う画材や技法に注目しながら、日本画と洋画の多種多様な表現の世界をご紹介します。所蔵品を中心に、特別出品作品と関連資料を加えた約40件により、私たちの心を揺るがす絵画作品はいかにして生まれたのか、その「ひみつ」の一端をご覧ください。



山田美知男《前へ》2015年 個人蔵



伊藤隆《河床》1988年



横山津恵《珊瑚礁》1980年



馬場彬《存在のアンチ・モニュマン、又は廃墟風景》1977年



左：寺崎廣業《千紫万紅(琴)》1913年
(4幅のうち1幅)
右：岡田謙三《緑》1969-70年
画像に所蔵の記載のないものはすべて
秋田市立千秋美術館蔵

デッサン講習会

第1回 静物デッサン

日時：11月27日(土) 午後2時～4時

講師：伊藤隆氏(洋画家)

申込：11月8日(月) 午前9時30分より電話にて受付

第2回 人物デッサン(女性モデル)

日時：12月4日(土) 午後2時～4時

講師：加藤貞子氏(洋画家)

申込：11月9日(火) 午前9時30分より電話にて受付

各回とも、定員は10名(参加無料)。会場は千秋美術館3階講堂

子どもワークショップ

いろ色実験室 ～岩絵の具にふれてみよう!～

日時：12月18日(土) 午後2時～3時

講師：大関智子氏(日本画家)

対象：小学校1年生～3年生 10名

材料費：500円

会場：千秋美術館3階講堂

申込：11月22日(月) 午前9時30分より電話にて受付

※諸事情により関連事業を中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新情報は当館ホームページでお知らせします。

関連
事業



【アクセス】

電 車：JR 秋田駅西口から徒歩 5分

飛行機：秋田空港よりリムジンバス約 40分、タクシー約 30分

車：秋田自動車道 秋田中央 I.C から車で 15分

※当館専用の駐車場はございません。最寄りの有料駐車場をご利用ください。

※車いすでご来館の方はご相談ください。



秋田市立千秋美術館

〒010-0001 秋田市中通 2-3-8(アトリオン)
TEL.018-836-7860 FAX.018-836-7862